

第 27 回木版画大賞受賞者

牧野 浩紀 展

◇作家略歴

1975 長野県生まれ
1999 多摩美術大学 美術学部 絵画科 版画専攻 卒業
2001 多摩美術大学 大学院 美術研究科 絵画専攻
修士課程 修了
2003 文化庁 新進芸術家国内研修制度 磯見輝夫氏に師事
現在 日本版画協会会員、版画学会会員、日本美術家連盟会員
桜美林大学 芸術文化学群 特任講師、東京都在住

◇主な個展

1999 養清堂画廊(～2019 までの隔年、2022)
2011 ギャラリー恵風(2012、2013、2020)
2012 中国 三亜美術館
2023 B ギャラリー

◇パブリックコレクション

鹿沼市立川上澄生美術館、町田版画美術館、佐喜眞美術館、多摩美術大学附属美術館、阿部コレクション、中国 三亜美術館、イタリア Musée de l'OHM ミュージアム、イスラエル ティコティン美術館、中国 浙江美術館

◇主なグループ展、特別展示等

2012 はん HAN 版展
(ART FORUM JARFO/イタリア派遣推薦作家に選出、
Artist in Residence として 2014 にポローニャで制作、
展示)
2012 日本・英国国際版画展
(京都市美術館/ウォータレスプライウッドリトグラフの
ワークショップを開催)
2012 Tones of Five 版との関わりから生まれた5つの表現展
(養清堂画廊)
2013 新鋭木版画作家展
(養清堂画廊、以後不定期で複数回企画、2015 からは
ギャラリー恵風でも開催)
2015 平安画廊ゆかりの版画展(ギャラリー恵風)
2016 小さな版画展(鏡石鹿嶋神社 参集殿)
2018 黒めて 黒を彩る(養清堂画廊)

◇主な受賞歴

1998 ふくみつ棟方記念版画大賞展 佳作賞
1998 プリンツ 21 グランプリ展 特選
1999 鹿沼市立川上澄生美術館木版画大賞 準大賞
1999 プリンツ 21 グランプリ展 小品部門 準大賞
2000 全国大学版画展 買い上げ賞
2001 東京国際ミニプリントトリエンナーレ 美術館賞
2001 ジェイ・ワン アートオーディション 大賞
2002 日本版画協会展 奨励賞
2025 絵になる拓本展 日図奨励賞
2025 南島原市セミナーヨ現代版画展 西日本新聞社賞
2025 鹿沼市立川上澄生美術館木版画大賞 大賞
2019 しべつアーティスト イン レジデンス
～土別の夏～ 成果展(土別市生涯学習情報センター)
2019 「形象の庭」展(うしお画廊)
2019 多摩境在住版画家二人展 鹿嶋裕一+牧野浩紀
(ギャラリーカフェ アルル。)
2019 木版千花作品展-多摩美術大学木版画教室の50年-
(O美術館)
2021 2021_forum 展(ギャラリーヴェルジェ)
2022 日本創作版画展(松坂屋名古屋店 美術画廊/時津画廊)
2024 CWAJ 現代版画展(ヒルサイドフォーラム)
2025 ギャラリー誠文堂 20 周年グループ展(ギャラリー誠文堂)
2025 CWAJ 米国展
(ボストン ウッズホール・ファウンデーション他)
2025 IRODORI 日本・インド版画交流展
(ギャラリーYUKI-SIS)

鹿沼市立川上澄生美術館

栃木県鹿沼市睦町 287-14 TEL.0289-62-8272

◇作家の言葉

多摩美術大学で版画のあらゆる技法と素材・画材に出会い、その中から水性摺り木版画を自身の表現の中心として30年以上制作を続けてきました。様々なモチーフやスタイルを経て、近年は「流動、集積への興味から」というテーマで、版に彫り残した、小さな点や飛沫、筆描きの掠れや滲みのある線の断片などが寄り集まって形作られていくイメージを作品にして表現しています。近くで見ると形も大きさも違う無数の小さな点が、集まり、時に重なって抽象的なシルエットをつくり、さらにそれが寄り集まることで景色、雲、植物、人、物に見えてくる。個が集まって流れができ、あらゆる事物が生まれ、始まる。そんな社会や文化の縮図も内包する奥行きのある表現を目指しています。切られたあとも呼吸するように湿度によって形の変わる木と、定まった形を持たない水を使った水性摺り木版画は自然にとっても近く、作品になった後もどこか柔軟性があるように思います。作者の意図を超え、鑑賞される皆様がそれぞれの世界観でイメージを広げて楽しんでいただくと幸いです。

◇出品リスト

No.	作品名	制作年	技法	素材	寸法 (cm)
1.	鶏冠から昇り雲へ	2024 (令和6) 年	木版画 多色多版	白峰紙、削り墨、顔料	120.0×91.5
2.	黄空の雲華	2025 (令和7) 年	木版画 多色多版	白峰紙、削り墨、顔料	91.5×91.0
3.	緑空の雲華	2023 (令和5) 年	木版画 多色多版	白峰紙、水性顔料	91.5×61.0
4.	紅空の雲華	2025 (令和7) 年	木版画 多色多版	白峰紙、削り墨、顔料	91.0×61.0
5.	山吹かすめ雲	2019 (令和元) 年	木版画 多色多版	白峰紙、削り墨、顔料	80.0×60.0
6.	膨らみ覆う雲(ふくらみおおうくも)	2019 (令和元) 年	木版画 多色多版	白峰紙、削り墨、顔料	91.0×91.0
7.	左向きの横顔	2019 (令和元) 年	木版画 単色1版	白峰紙、削り墨	91.0×91.0
8.	右向きの横顔	2019 (令和元) 年	木版画 単色1版	白峰紙、削り墨	91.5×91.0
9.	恵を汲むための壺	2025 (令和7) 年	木版画 単色1版	白峰紙、削り墨	120.0×91.5
10.	霞鳥	2025 (令和7) 年	木版画 単色1版	白峰紙、削り墨	120.0×91.5
11.	想 塔	2025 (令和7) 年	木版画 単色1版	白峰紙、削り墨	91.0×91.0
12.	斜め上に伸びる髪	2019 (令和元) 年	木版画 単色1版	白峰紙、削り墨 クロム(イエロー)	80.0×60.0
13.	山に浮かぶ	2023 (令和5) 年	木版画 単色1版	白峰紙、削り墨	45.0×45.0
14.	ことあつまり 向日葵の宴	2018 (平成30) 年	木版画 単色1版	白峰紙、削り墨	45.0×45.0
15.	ことあつまり 正面の情	2018 (平成30) 年	木版画 単色1版	白峰紙、削り墨	30.0×22.5
16.	鶏雲	2024 (令和6) 年	木版画 多色多版	白峰紙、削り墨、顔料	22.5×15.0
17.	けむりの華	2022 (令和4) 年	木版画 多色多版	白峰紙、削り墨、顔料	22.5×15.0
18.	雲のふたつぼみ	2023 (令和5) 年	木版画 多色多版	白峰紙、削り墨、顔料	30.0×22.5
19.	立 長 器 (りっちょううつわ)	2020 (令和2) 年	木版画 多色多版	白峰紙、削り墨、顔料	22.5×15.0
20.	斑壺の休息	2023 (令和5) 年	木版画 多色多版	白峰紙、削り墨、顔料	20.0×15.0